

中京大学大学院
人文社会科学部 経済・経営学専攻
修士課程
税理士選抜

【専門科目】
「会計学」から2問

試験時間90分(10:00～11:30)

《受験上の注意事項》

一般注意

- ① 受験票は、机の右上に置いてください。
- ② 指示があるまで問題を開かないでください。
- ③ すべての解答用紙に、受験番号と氏名を正しく記入してください。
- ④ 解答は、必ず解答用紙に記入してください（問題用紙に記入しても採点されません）。
- ⑤ 問題文中に特に指示がない場合は、日本語で解答してください。
- ⑥ 試験中は監督者の指示に従ってください。
- ⑦ 試験中、質問等がある場合は、手を挙げて監督者に申し出てください。
- ⑧ 試験終了の指示があったら、ただちに解答用紙への記入をやめてください。
- ⑨ 配付した試験問題は、すべて回収します。

問題について

- ① 問題用紙は本紙を含め全3枚あります。開始の合図があったら、まずすべての枚数がそろっているかを確認し、乱丁・落丁がある場合は、手を挙げて監督者に申し出てください。
- ② 解答用紙は1枚あります。解答用紙が2枚以上になる場合は、手を挙げて監督者に申し出てください。その場合、解答用紙右上の〈No.〉に番号を記入してください。

机の上に置いて良いもの

- 受験票
- 筆記用具
- 時計（時間を計る以外の機能が付いたものは不可）

※これらのもの以外はカバンの中に入れ、床に置いてください。眼鏡、薬、ハンカチ等を机の上に置くことを希望する場合は、監督者に申し出てください。

2025年度 人文社会科学部 経済・経営学専攻 修士課程 後期日程入試問題
税理士選抜「会計学」

[I]

固定資産の会計に関して、次の全ての小問に答えなさい。

- (1) 減価償却費の計算方法について、配分基準として耐用年数を用いるものと利用度を用いるものに分けて説明しなさい。
- (2) 減価償却の意義について、発生主義会計の観点及び自己金融機能の観点から説明しなさい。
- (3) 減損の兆候の有無から減損損失の計上に至るまでの減損の会計処理の概略を述べるとともに、減価償却に加えて減損の会計処理が求められる理由を説明しなさい。

〔Ⅱ〕

純資産の部の株主資本を構成する項目に関して、以下の問いに答えなさい。

- (1) 資本金について 100 字程度で説明しなさい。
- (2) 資本剰余金の内訳項目（「その他資本剰余金」の内訳項目でも構わない）をいずれか 1 つ挙げて、それについて 100 字程度で説明しなさい。
- (3) 利益剰余金の内訳項目（「その他利益剰余金」の内訳項目でも構わない）をいずれか 1 つ挙げて、それについて 100 字程度で説明しなさい。
- (4) 自己株式について 100 字程度で説明しなさい。